

西ボラ・かわら

発行 西区ボランティアセンター

〒733-8535 広島市西区福島町二丁目24番1号 広島市西区社会福祉協議会内

Tel (082) 294-0104 Fax (082) 291-7096

E-mail nishi@shakyohiroshima-city.or.jp

ホームページ <http://www.shakyo-hiroshima.jp/nishi>

ボランティア研修会のご案内

いつまでも地域で

自分らしい生活をするために

～介護保険制度の現状～ (仮題)



2015年に介護保険制度が大きく改正されました。改正から2年目を迎える今、地域包括ケアシステムの動きはどうなっているのか、また、高齢の人たちの生活はどう変わったのかなどについて学習をします。

いつまでも地域で生活するために、個人の視点やボランティアの視点から、どうすればいいのかなど一緒に考えてみませんか。

- | | |
|-----|---|
| 日時 | 10月31日(火) 14:00~16:00 |
| 会場 | 西区地域福祉センター 3階大会議室 |
| 内容 | 介護保険制度改正後の広島市の状況について |
| 講師 | NPO法人 いい介護研究所 顧問
広島県認知症介護指導者アドバイザー
田中 功一 氏 |
| 対象 | 研修会の内容に関心のある方 |
| 定員 | 80名程度 |
| 参加費 | 無料 |
| 締切 | 10月24日(火) |
| 共催 | 西区ボランティアグループ連絡会
西区ボランティアセンター利用者連絡会
広島市西区社会福祉協議会 |



第31回西区福祉まつりに向け始動!!



10月7日(土)10時から16時(抽選会も含む)開催します!

現在は参加団体の受付も終了し、7月18日の実行委員会でスタート。
 今年はどんな催しになるのか、今からドキドキ・ワクワク、楽しみですわ。



突撃取材!!

たのしい「おりがみ」の会の皆さん、
 ありがとうございました



たのしい「おりがみ」の会のメンバー



活動の様子



カープの帽子

梅雨の真っ只中6月27日、毎月第4火曜日(10時~12時)に定例会をされる“たのしい「おりがみ」の会”を取材しました。この日は8名が集っておられましたが、フルメンバーは12名(男性2名、女性10名)とのこと。発足は2006年。今年12年目の活動です。

現在は3か月に1回高齢者のグループホームに出かけ、おりがみを通じて交流する活動が中心です。グループホームでは、入所されている方の状況に合わせて、紙相撲やおりがみの魚の釣り堀で遊んだりもします。今回は折り紙で折ったセミを小枝につけた室内飾りをつくったそうです。限られた時間の中で、その方が「自分がつくった」と実感できるように手伝う加減を考えるのが活動上のポイントかも、との声も聞かれました。

メンバーの皆さんの活動のきっかけなどを伺うと、「器用になりたい」、「おりがみが好き」、「友達を作りたい」というものから、「子どもの頃男の子はさせてもらえなかったから」、「おりがみの幾何学的なところに魅せられて」と想定外の話も飛び出しました。

最後に、井上代表より「気軽におりがみをしている人をあちこちで見かけることができるように頑張っていきたい」と気負わないながらも強い決意を伺うこともできました。

編集委員としても、たのしい「おりがみ」の会の作品『カープの帽子』が今の元気な広島を象徴していたり、『おりづる』が平和へのメッセージとつながっていることを感じ、おりがみの活動がさらに広がっていくことを願った取材となりました。

ボランティアコーディネーター

活動報告&メンバー募集 ~西ポラかわらばんの編集委員として~

一緒に紙面作りに
 参加してみませんか?



編集委員をさせていただいて、10年以上が経ちました。

きっかけは、障がいのある娘が他界し、どこかでそういった子供さんと関わりを持ちたいと思い、社協を訪ねたことに始まります。コーディネーターさんの「パソコンできますか?」という声かけで、現在に至ります。

仕事などの時間的な制約から、ボランティアグループに所属しないまま、こうして細々と個人ボランティアとして続けさせていただいているのは、ひとえに編集委員のみなさんの温かい人柄のおかげです。行事にも参加できず申し訳ない状態ですが、紙面作りを通して、行事に懸けるみなさんの思いやご苦労を知ることができ、みなさんの活動を身近に感じさせていただいています。

編集委員としての活動内容は、発行に向けての2回の楽しい編集会議と自宅でのパソコン作業や校正です。是非、私たちと一緒に紙面作りに参加してみませんか?お待ちしております!

尾崎 智恵美

前回の参加者の声

非常食の試食。
 購入希望もあって驚いた。

食べ物がおいしかった。

子どもから大人まで
 いろいろな人が来ていて
 交流できた。

鳴子のダンスで盛り上がった。

点字とアイマスクのセット体験は
 よかった。

抽選会はドキドキで
 楽しみでした。

=第30回西区福祉まつり アンケートより=



~ボランティア研修会「防災について」 報告~

6月19日(月)14:00~16:00 西区地域福祉センター3階 参加者40名

ボランティア研修会に参加して、防災講座を受けました。講師の方がゆっくり丁寧に話してくださり、よく理解できました。災害に備えないといけませんね!今のままでは後悔するかもと怖くなりました。

これから、困りそうな事を日ごろから意識し、すぐ対処していくよう努めます。早速お水を買いますね。

それから、2つの避難所*1の写真と『殿様姫様』*2は印象的です。もし避難生活になったら?想像できませんが、姫様から変身したいなと思いました。できるでしょうか。一番は避難せずに済むことを願います。

参加して良かったです。災害を考える機会を頂き、ありがとうございました。

生協ひろしま西区福祉委員会 弥永 典子

*1 運営が行政主体と住民主体の避難所のこと

*2 災害初期の避難所での避難者がじっと座っているだけの受け身の状態を表す。

~おりづる「光と風まつり」に参加して~

5月21日(日)10:30~14:30 おりづる作業所・オリーブと周辺の公園

私は、おりづる「光と風まつり」の活動を終えて、ある事に気がきました。障がいのある方の障がいを良い意味で忘れていたのです。それは、互いに気遣い協力していく姿勢の中で、弱い所を自然にカバー出来ていたからだと思います。

今回の経験は、私の中で大変大きなものとなりました。ボランティアでここまで大きな経験ができたのは、スタッフの方々が気軽に接してくださったおかげだと実感しています。

本当にありがとうございました。

広島修道大学 秋本 悠馬

ボランティア募集

♪ 発達障害者家族の集い「おちゃべり」での保育

日程：10月13日(金)、10月20日(金)、
10月31日(火)

場所：西区地域福祉センター3階大会議室

活動時間：各日ともに9:20～12:30

活動内容：発達障害のある子ども等の保育・見守り(1才から5才程度)

募集人数：各日5名(保育ボランティア経験のある方又は、発達障害の知識、理解のある方)

主催：「発達障害者家族の集い」実行委員会

締切：各開催日の10日前まで(定員になり次第、締切)



ボランティア講座の予告

♪ ボランティア入門編

日程：11月6日(月)～11月27日(月)全4回

時間：10:00～12:00

場所：西区地域福祉センター

※9月以降チラシ等にて広報予定

♪ 点字ボランティア入門講座

日程：10月12日(木)～12月7日(木)全8回

時間：10:00～12:00

場所：西区地域福祉センター

※9月下旬までにチラシ等にて広報予定

ボランティアセンターからのお知らせ

☆ 第3回ボラ連・利用連合同会議

日時 10月31日(火)

13:00～13:50

場所 3階大会議室

★ 福祉まつり関係会議

▶ 第1回実行委員会

日時 7月18日(火)

10:00～12:00

▶ 第1回全体会議

日時 7月24日(月)

13:30～

▶ 第2回実行委員会

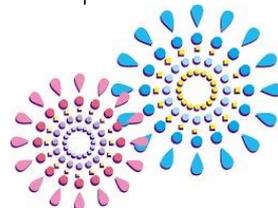
日時 9月12日(火)

13:30～15:30

▶ 第2回全体会議

日時 9月19日(火)

13:30～



プルタブが 遂に 遂に 2台目の車椅子に！

私は以前よりプルタブを回収し、施設や個人に車椅子を差し上げる活動をしています。平成21年末頃から2台目を目標に活動、7年半の今年5月に念願の車椅子重量(800kg以上、ドラム缶にして9本分)を達成することができました。

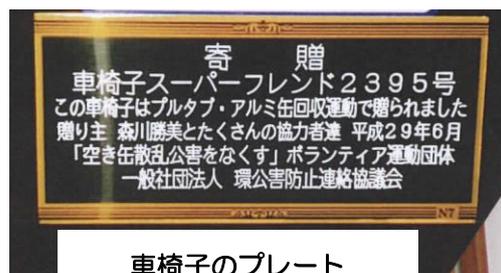
これも多くの方々のご協力がなければ達成できませんでした。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

車いすの贈り先は、ぜひ欲しいと要望のあった個人の方に、平成29年6月吉日に差し上げることができました。

今後3台目を目指して回収活動を続けていこうと思っておりますので、引き続きご支援ご協力をよろしくお願いいたします。
森川 勝美



2台目の車椅子



車椅子のプレート

♪ プルタブは西区ボランティアセンターにご持参いただければ、森川さんにお渡しします。

☆ 西ボラ・かわらばん162号

11月発行予定

※掲載記事のご希望がありましたら、発行の1か月前までにご相談ください。

編集雑記

先日、15年以上使用中のメールアドレスのアカウントが凍結した。心当たりがない…。何度も復旧を試みたが駄目だった。

検索すると私と同じ症状で困っている人が他にも沢山いるではないか？

復旧出来ない原因は、コンピューターが本人と認識しない為とのこと。その対応もコンピューター。

人間による対応を切に願うと共に紙に勝るものはないと痛感した出来事でした。(K. T.)

この広報紙のすべての問合せ・申込

西区社会福祉協議会(古川・原田)

Tel 294-0104 Fax 291-7096

E-mail:

nishi@shakyohiroshima-city.or.jp